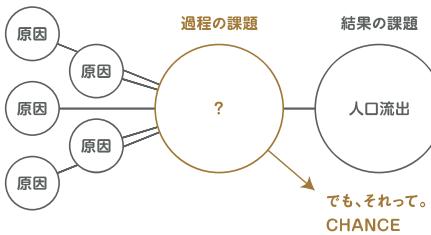
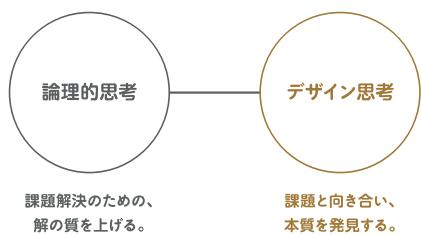


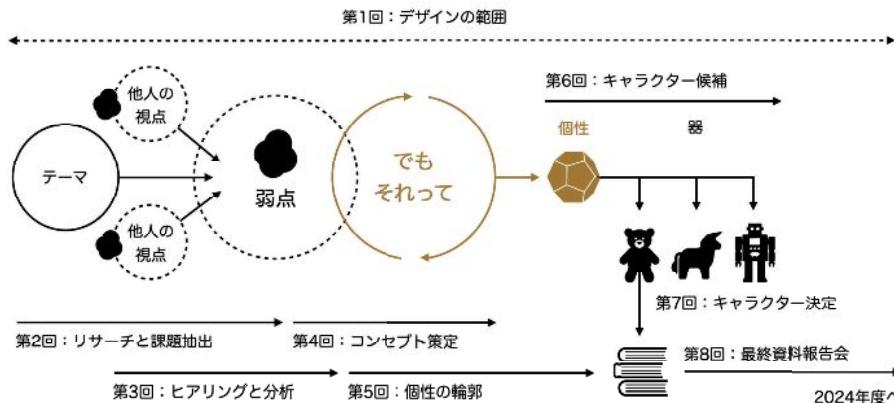


丸森町の本当の課題、そして本当の魅力とは。 デザイン思考研修を通じてキャラクターへ込めた想い。



過去の事例や経験に基づく課題解決のための解の質を上げる「論理的思考」に加えて、課題そのものと向き合い、本質を見発することを目的とする「デザイン思考」を組み合わせた、町職員向けの研修の中で、キャラクターの見た目だけではなく、そこにどのような「想い」を込めるかを約25人の若手職員で徹底的に話し合いました。

丸森町の最大の課題は「人口流出」といわれていますが、なぜ流出するのかを問うと「買い物をする場所がない」「駅が遠い」などの意見が。しかし、さらになぜそう思うようになったかを掘り下げるに、「同級生が言っていたから」「テレビで観たから」など、本質的な理由とは異なる経緯も明らかになってきました。



キャラクター(CHARACTER)とは、色や形そのもののことではなく、個性やその人の持ち味のこと。一見、丸森町の課題と捉えられるようなことも、視点を変えると個性や魅力となり得るのではないか。そんな視点で検討を重ねました。

導き出された丸森町らしい人柄。

丸森町に暮らす人々の行動や考え方を紐解いていくことで、キャラクターに込めるべき、丸森町らしい人柄の魅力を改めて認識し直し、そのような人柄に対して周囲はどのような反応をするかなど、多角的な視点で検討を重ねました。

丸森町らしい人柄

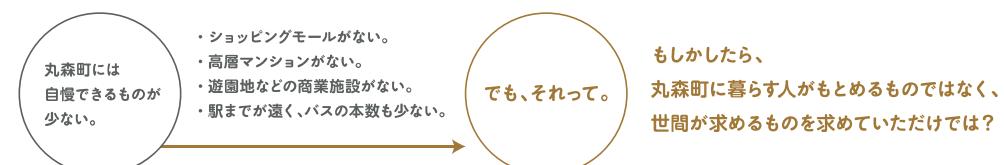
マイペースに見えるけど、恥ずかしがり屋なだけ／自分だけの「好き」を持っている／ひかれで強く意見を言わない／無理をしない／人見知り／あまり自慢をしない／共感は得られにくいが、自分の中にちゃんと大切なことがある／芯がある

その人柄に対して周囲はどのような反応をするか

新しい価値観を知って、世界を広げてもらえそう／ありきたりではなく特別な視点を楽しめそう／この子の持つ特別なおもしろさや好きなことを聞きたい／一緒に歩いてたくさんの魅力を見つけたい／仲良くなって、もっと自信をもってもらいたい／たくさん話をして、この子の「好き」を応援したい／笑顔にしてあげたい。自信をもって伝えたい／ぐいぐい来るよりも逆に気になる。興味をもってもらいやすい／どんな考えを持っているのか話を聞いてみたい

最終候補に残った、目指すべきキャラクター像。

丸森町らしい人柄と、その人柄に対して周囲はどのような反応をするか、という視点でシミュレーションを重ねた結果、丸森町に暮らす人々が抱える課題(と思われていること)を、魅力的に表現する切り口が見えてきました。



仮説(本当に深めるべき魅力) 丸森町の多くの人々は、世間に共感されないと思って言わないだけで、「私はここが好きだけね」という思いはある。そこにもっと自信がもてれば、世間は逆にそういう部分を知りたいと興味がわくはず。



※ 文章・資料 太田伸志 (Steve* inc.)

丸森町公式キャラクターとして決定したne.ko.ga.mi.(ねこがみ)！
秋頃からさまざまな場所に登場する予定です。応援よろしくお願ひします！